

# 令和6年度 名水水質検査結果

採水地:「本宮の泉」 天候:曇 気温:32. 0℃ 水温:16. 7℃ 採水日:令和6年7月24日

| 項目                  |                                                                                                                              | 測定値            | 基準値           |
|---------------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------|---------------|
| 一般細菌                | 一般細菌は、水や土中に生育している細菌のことでほとんどが無害な細菌です。清浄な水には少なく、汚濁された水には多い傾向があるため、水の汚染状況や飲料水の安全性を判定するための指標となります。                               | 2個/ml          | 100個/ml以下     |
| 大腸菌                 | 大腸菌の検出は、人、家畜、野生動物などに汚染されていることを示していることから、検出された場合には病原生物に汚染されている疑いがあります。                                                        | 陰性(検出なし)       | 検出されないこと      |
| カドミウム               | 顔料、メッキ、合金などに用いられます。自然水中にはほとんど存在しません。                                                                                         | 0. 001mg/l 未満  | 0. 01mg/l以下   |
| 水銀                  | 温度計、合金の原料などに用いられます。有機水銀化合物は、水俣病の原因物質です。                                                                                      | 0. 00005mg/l未満 | 0. 0005mg/l以下 |
| 鉛                   | 蓄電池、ハンダなどに用いられます。環境中に広く存在します。                                                                                                | 0. 001mg/l未満   | 0. 1mg/l以下    |
| ヒ素                  | 半導体や合金などに用いられます。環境中に広く存在します。                                                                                                 | 0. 001mg/l未満   | 0. 05mg/l以下   |
| 六価クロム               | クロムメッキや皮のなめしなどに用いられます。                                                                                                       | 0. 005mg/l未満   | 0. 05mg/l以下   |
| シアン                 | メッキなどに用いられます。                                                                                                                | 0. 001mg/l未満   | 0. 01mg/l以下   |
| 硝酸態窒素 及び 亜硝酸態窒素     | 水中に含まれる硝酸イオン中の窒素と亜硝酸イオン中の窒素の合計量である。土壌的要因などにより、深層地下水等に高濃度に含まれることもあるが、生活排水や、し尿等汚水の混入によっても含まれることになるため、これらの物質を含む事は糞便性汚染の指標となります。 | 0. 5mg/l       | 10mg/l以下      |
| フッ素                 | アルミニウムの電解、ガラス工業などに用いられます。自然界には鉱石として広く存在します。                                                                                  | 0. 05mg/l      | 0. 8mg/l以下    |
| 亜鉛                  | トタン、合金などに用いられ、環境中に広く存在します。多量に含まれると白濁します。                                                                                     | 0. 005mg/l未満   | 1. 0mg/l以下    |
| 鉄                   | 人体に必要な元素で環境中に広く存在します。多量に含まれると赤水になり、色や濁り、金属味臭がつかます。                                                                           | 0. 01mg/l未満    | 0. 3mg/l以下    |
| 銅                   | 人体に必須な元素で環境中に広く存在します。                                                                                                        | 0. 01mg/l未満    | 1. 0mg/l以下    |
| マンガン                | 乾電池、合金などに用いられ、環境中に広く存在します。                                                                                                   | 0. 005mg/l未満   | 0. 3mg/l以下    |
| 塩素イオン               | 塩素イオンは、海水中には約19g/l、表流水中では一般に数mg/l程度含まれています。海岸地帯では海水の浸透、風送塩の影響で漂流水中の濃度が高くなることもあります。                                           | 25mg/l         | 200mg/l以下     |
| カルシウム、マグネシウム等(硬度)   | 水の中に溶けているカルシウムイオンとマグネシウムイオンの量です。一般的には軟水が硬度0～60mg/l未満、中程度の軟水は硬度60～120mg/l未満、硬水は硬度120～180mg/l未満、非常な硬水は硬度180mg/l以上といわれています。     | 47mg/l         | 300mg/l以下     |
| 蒸発残留物               | 水を蒸発させたときに残る残留物で、主な成分はカルシウム、マグネシウム、ケイ酸などの塩類です。適量で味がまろやかになります。                                                                | 160mg/l        | 500mg/l以下     |
| 陰イオン界面活性剤           | 合成洗剤の成分です。水に含まれると泡立ちを生じます。                                                                                                   | 0. 02mg/l未満    | 0. 5mg/l以下    |
| フェノール類              | 消毒剤や合成繊維などの原料に用いられます。消毒用塩素と反応してクロロフェノールを生成し、臭気の原因になります。                                                                      | 0. 005mg/l未満   | 0. 005mg/l以下  |
| 有機物等(過マンガン酸カリウム消費量) | 水中の被酸化物質によって消費される過マンガン酸カリウムの量で表されるもので、土壌に由来するフミン酸を多く含む場合や水道水源にし尿、下水または工場排水が混入した場合に増加します。                                     | 0. 1mg/l未満     | 10mg/l以下      |
| PH値                 | 値が7が中性、7より小さくなるほど酸性が強く、7より大きくなるほどアルカリ性が強くなります。                                                                               | 7. 0           | 5. 8～8. 6     |
| 味                   | 無機質を多く含むと不快味を与え、鉄、銅、亜鉛、マンガン等は金気味、渋味を与えることがあります。                                                                              | 異常なし           | 異常でないこと       |
| 臭気                  | 水の臭気は、プランクトン、鉄バクテリア、放線菌等生物の繁殖、工場排水、下水の混入、地質などに起因します。                                                                         | 異常なし           | 異常でないこと       |
| 色度                  | 水の色 の程度です。基準値(5度)以内であれば、無色の水といえます。                                                                                           | 0. 5度未満        | 5度以下          |
| 濁度                  | 水の濁り の程度です。基準値(2度)以内であれば、透明な水といえます。                                                                                          | 0. 1度未満        | 2度以下          |
| 有機リン                | パラチオン、メチルパラチオン、EPN及びメチルジメトンの4種の有機リン系農薬を指します。                                                                                 | 0. 1mg/l未満     | 0. 1mg/l以下    |

測定値の未満表示は、機器などで測定できる最小値(限界)に満たない(測定されない)ことを示します。